

平成18(2006)年

広報

10月号
No.403



のだ



主な内容

- ・低気圧接近による被害……2
- ・村民運動会……4
- ・村のわだい……6
- ・生涯学習コーナー……10
- ・むらから……12
- ・おしらせ……14

ホームページ

<http://www.vill.noda.iwate.jp>

Eメール

soumu@vill.noda.iwate.jp

「もう少しでゴールだ！」

9月16日(土)、野田村保育所で運動会が行われ、会場には我が子の姿をカメラに収めようと、たくさんの方々が詰めかけました。

今年のテーマは「まつり」。オープニングで、父兄が観光まつりの音頭上げを披露したあと、園児たちは大きな掛け声で「みこし」や「山車」と一緒に入場し、運動会を楽しみました。

【写真左から】ひまわり組(4歳児クラス)の久慈 葵那ちゃん、とざわしおん 兎澤詩音ちゃん、かずや 澤里和也くん

低気圧の接近で海や川は大荒れ またもや高波で被害拡大

十府ヶ浦海岸、 下安家地区などで被害

二つの台風を吸収し、急速に発達した低気圧が6日から8日にかけて接近し、村内各地に大きなつめ跡を残しました。

低気圧に伴う本村での6日の降り始めから7日にかけての総雨量は、180ミを超え、過去5年間では最高の雨量となりました。また、安家川上流の岩泉町安家地区で240ミを超える雨量を記録したことから、安家川は濁流と化してはらん。下安家地区の県道の一部と下安家漁協の養殖施設などが冠水しました。

南浜地区でも大雨の影響で、住宅の裏が土砂崩れを起こしました。村では7日、午後3時30分に災害対策本部を設置し、被害状況などの情報を収集しました。

十府ヶ浦海岸

先月号でもお知らせしましたが、9月5日の高波被害で十府ヶ浦海岸の防潮堤は、一部がひび割れたり、陥没したりと深いつめ跡を残していました。その場所が約100メートルにわたり損壊し、押し寄せる高波は壊れた防潮堤と松林を越え道路まで達していました。

名勝の地「十府ヶ浦」は、その姿を変えていました。

9月5日の高波被害の記憶も覚め止まない中、発達した低気圧の影響で高波が押し寄せ、無残にも損壊した防潮堤 【写真】松川造船所付近



【写真上・右】港内をびっしりと埋め尽くす流木と物揚げ場を埋め尽くす大量の流木(下安家漁港)【下】土砂や流木などが堆積した野田村漁協の養殖施設



【写真上】高波によって損壊した十府ヶ浦の防潮堤【下】高波により打ち寄せられた流木。頭よりも大きな石も打ち上げられた(下安家漁港)



濁流で公園の土が崩れ柵や水銀灯、遊具施設が壊れた【写真】下安家農村公園

下安家地区

降り始めからの総雨量が240ミリを超し、増水した岩泉町安家の安家川。その影響で下流の下安家地区の安家川もはんらんし、下安家漁村センター付近から川が溢れ、県道と下安家漁協の養殖施設が濁流に飲み込まれました。漁港の港内は、厚さ一メートルを超す流木で埋め尽くされ、被害の大きさを目の当

たりにしました。村では住宅への浸水や土砂崩れの恐れがあるなどの理由から26世帯93人に対し避難勧告して、対象世帯は避難場所になっている国民宿舎えぼし荘に避難しました。今回のような災害はどのような形でやって来るか分かりません。場合によっては、自分の判断で、気象状況や現場の状況により早めに避難しましょう。



小学校へGo! (いつかは1年生)
チームから20歳以上のチームヘリレー
競争



【写真上左】ここまではトップ! 気持ちイイ(部落対抗リレー)

【右】ホレ! 行くぞ(親子でゴール)

【下】玉川の名物応援団長の南川和巳さん。応援されると力がわいてきます

女子は泉沢中平



開会式では、明内横合チームの畑村一也選手(29)が「けがをしないようにさわやかに競技をします」と選手宣誓しました。ムカデ競争や綱引きなど14種目の競技が行われ、幼児からお年寄りまでが元気に参加しました。

「心をひとつに」の競技では、長縄跳びを跳ぶ競技ですが、思ったよりきつく、回数をこなすうちにひざが笑ってしまい、続けることができない人もいました。また、お年寄りと小学3年生以下が一緒に行う「孫の手を借りたい」では、仲良く協力して玉入れをしていました。

**秋空の下、600人が
さわやかな汗に笑顔**

第52回村民大運動会は1日、秋晴れの恵まれた天候の下、山村広場で開かれました。

8地区から、約600人の村民が参加し、日ごろの運動不足の解消と力と技、そして団結力を競い合いながらさわやかな汗を流しました。





【写真左】優勝を引き寄せろ！（米田南浜）
 【右】これじゃーいくらなんでもデカすぎだよ～（デカパンレース）
 【下】総合優勝の米田南浜チーム



【写真上】それ！
 【左】中学生の子
 して競うムカデ

第52回村民大運動会 総合優勝は米田南浜



『ジェマ先生もっと腰を落として！』

運動会の総合順位

順位	地区名	点数
優勝	米田・南浜	383
準優勝	城内上	351
3	新山	346
4	明内・横合	337
5	泉沢・中平	323
6	城内中	294
7	玉川	271
8	城内下	270

村民体の総合順位

順位	地区名	点数
優勝	城内上	99
準優勝	明内・横合	93
3	米田・南浜	92
4	泉沢・中平	84
5	新山	78
6	玉川	66
7	城内中	65
8	城内下	50



跳ねたり、転んだりしながらも
 見事総合優勝の栄冠に輝いたのは、
 米田南浜チームで13年ぶりの優勝
 となりました。地区が一体となり
 勝ち取った栄誉です。

この運動会で、第19回村民体育
 大会の6種目の競技すべてが終了
 し、バレー、野球、壮年ソフトの
 3種目で優勝を収めた城内上チー
 ムが、第1回の優勝から18年ぶり
 に栄冠に輝きました。

ストップザ交通事故

久慈地区交通安全母の会(柏崎ヤス会長)主催の「ストップ・ザ・ボールで交通安全!」は9月24日、村民広場ゲートボール場で開かれました。

村民約150人が20チームに分かれて参加し、ゲートボールの要領でゲームを行い、コート内に設置した標識や信号機で安全を確認しながら交通ルールを再確認し、プレーしていました。

ストップ・ザ・ボールは、前久慈署野田駐在所長の及川皓正さん(紫波署西部駐在所長)が考案したものです。



信号機や標識などを設置して交通ルールの再確認

村民一体できれいな村へ



前回より半分近く減ってもこの量です

村むらづくり運動推進協議会(前田公司会長)では9月24日、本年度2回目となる村土クリーン作戦を行いました。

早朝の肌寒い中、各地区の協力のもと村内一斉に行われ、空き缶や紙くず、中には自転車などが捨てられていました。村内から集められたごみの量は、春と比べると1.2トン少ない1.4トンを回収しました。半分近く減ったことは、皆さんの運動の成果と思われます。ごみの無い、いつまでもきれいな村にしましょう。

「結いと協働」のむらづくりを

住民と行政が協働の理念のもと、地域の抱えている課題などについて話し合うことを目的に、住民懇談会(村長と語る会)が開かれました。

懇談会は7月6日の和野平地区を皮切りに、9月6日の泉沢地区までの14会場、362人が参加し、地域が抱えているさまざまな問題や村に対する要望・提言が出されました。

村では出された意見などをまとめ、今後の施策に反映させるなど、地域の振興・発展と協働での村づくりを進めていきます。



下安家地区の懇談会の様子



協定書にサインし、握手を交わす晴山会長(前列左)と小田村長

災害時、全力を挙げて協力

村では9月14日、村内の建設業者5社で組織する地域整備協会(晴山克身会長)と地震や津波、大雨など災害発生時の応急対策業務に関する協定を締結しました。

締結式は、役場応接室で同協会の会員や村職員ら10人が出席して行われ、小田祐士村長は「村民の安全のために、重機や資材、専門的な技術を持つ皆さんに全面的な協力をお願いしたい」とあいさつし、晴山会長は「村民や村土を守るため全力を挙げ協力したい」と決意を語りました。

みんなで楽しく学ぶ「食育」



ネギはうまく切れたぞ

村食生活改善推進員協議会(中野とも会長)は9月21日、野田小学校(齊恵美子校長・児童293人)6年2組の調理実習に、いわて食育支援事業の一環として参加しました。

調理実習は「一食分の食事を作ろう」と題して行われ、同協議会の推進員は子どもたちに、食に関する知識や調理方法などを指導しました。

実習に参加した小峠明日香さんは「家ではあまり手伝わないけど、みんなで楽しく作ることができました」と話してくれました。みんなで楽しく料理をすることも「食育」の1つです。

元気に楽しく交流を

村老人クラブ連合会(岩山三四二会長・会員468人)主催の第8回村シルバースポーツ大会は9月25日、村体育館で開かれました。

同連合会の会員ら約200人が参加し紅、白、黄に分かれ10種目の競技で交流と親睦を図りました。

普段慣れ親しんでいるゲートボール競技を取り入れた「ゲートボールリレー」や、野田村・日向の両保育所の園児らと、協力し合う「輪投げリレー」など、和気あいあいと楽しみながら元気にプレーしていました。



微妙な感覚が必要な「ボール運びリレー」



団体の部最優秀賞の下明内上班

花いっぱいの明るい村へ

村むらづくり運動推進協議会(前田公司会長)では9月24日、秋季花いっぱいコンクールを行いました。

申し込みのあった村内9つの団体と2人の個人の花壇やプランターなどを審査しました。審査には、協議会役員4人が当たりました。

今回は秋の審査会のため、赤いサルビアなどが目に留まりました。その中で、団体の部で最優秀賞となった下明内上班は、道路の両脇に花の種類ごとに、その美しさがどこまでも続いているかのように一直

線に植えてありました。また、個人の部で最優秀賞になった小野寺キチさん(下明内)は、久慈工業高校の坂の上り口付近の花壇に、色とりどりの花を植えていて、生徒や通行人などの目を楽しませていました。

審査の結果は次のとおりです。

■団体の部

最優秀賞—下明内上班

優良賞—野田中学校

努力賞—港グループ

■個人の部

最優秀賞—小野寺キチ



個人の部最優秀賞 小野寺キチさんの花壇

秋を満喫

アジアの広場まつり

アジアの広場まつりは9月24日、日形井地区のアジアの広場で開かれました。

さわやかな秋空が広がった同広場では、手打ちそばやうどん、豆腐田楽、おからもちなどが販売され、昼どきのテーブルには、郷土料理を楽しむ家族連れでにぎわいました。

輪投げ大会や丸太切りレース、イワナつかみ取り大会などのイベントには、たくさん子どもたちが参加しました。



お昼ときにはテーブルが人でいっぱい



やっと1匹つかまえた（イワナのつかみ取り大会）

丸太切りレースでは、なかなか切れない丸太に、四苦八苦していましたが、周りの大人たちから「引くときに力を入れると切れる」とアドバイスされると、子どもたちでも簡単に切り落としていました。

また、イワナのつかみ取り大会に参加した菊地快くん（野田小3年）は、全身ずぶぬれになりながらも「イワナを捕まえるコツは、岩場に追い詰めて、すばやくつかむことです」と話してくれました。最後はナニヤドヤラの大きな輪を作って踊り、まつりの最後を楽しみながら、豊かな自然の中で秋を満喫しました。

野田の特産品をPR 都市住民と交流

都市住民と農村との交流を図り、特産品の展示販売を通して村をPRし、販路の拡大を進めようと8日、東京都練馬区にある光が丘団地の「第23回光が丘地区祭」で、村の特産品販売促進PR事業を行いました。

同事業は、県の総合補助金を活用し、7年ぶりに実施されたもので、アジアの広場まつり実行委員会やJAいわてくじ野田支店、村漁協などの関係者22人が参加し、村の農林水産物の良さを宣伝してきました。



東京でも人気の豆腐田楽



焼きホタテの前には行列ができました

ワカメやホタテなどの海産物、シイタケやホウレンソウなどの農産物、豆腐田楽やうきうき団子、軍配もちなどの郷土食を販売。焼きホタテなどは香りもよく大人気で、行列ができるほど盛況でした。また、子どもたちに人気だったのは、普段触れることのない海の石や砂で、焼きホタテに次いで人気を博していました。

特産品販売のほかに、なもみ太鼓の演奏や観光パネルなどを展示。テントには、枝についた柿や稲穂を飾り付け、秋晴れで大いににぎわったまつりに、野田村をまるごとPRしました。

久慈地区中学校 新人体育大会で好成績

9月23日から25日にかけて、久慈地区中学校新人体育大会が本村や久慈市などの各会場で開催されました。

出場した野田中学校(大庭誠一校長・生徒203人)の生徒たちは、創部以来初めて新人大会で優勝した野球部をはじめ、3つの競技で優勝するなど、県大会出場を決めました。

県大会出場者や日程などは次のとおりです。(敬称略)

【野球】優勝

【バレーボール】優勝

【剣道】男子団体優勝、男子個人

一年生の部優勝・金城卓史、準優勝・山口友寿、共通の部優勝・宇部佑、準優勝・中村惇哉、第3位・田中祐太、金城卓史、女子個人一年生の部優勝・坂元朋美

【柔道】女子団体優勝、男子個人

48kg級優勝・大畑璃来、55kg級準優勝・川崎雄海、73kg級準優勝・米田勝揮、81kg級準優勝・佐々木孝啓、女子個人44kg級優勝・坂本真菜実、同準優勝・米田ひかり、48kg級準優勝・中川原仁美、同第3位、小野寺史夏、52kg級優勝・森貝妃呂未、同準優勝・五林裕子、



新人大会で創部以来、初めて地区優勝した野球部

57kg級優勝・新山望美、同準優勝・川戸道玲奈、63kg級優勝・煤賀里恵

◎県大会の日程と場所

【野球】10月21日～22日、県営野球場、盛岡市営球場

【バレーボール】11月18日～19日、一関総合体育館・一関文化センター体育館

【剣道】11月18日～19日、県営武道館

【柔道】11月18日～19日、八幡平市総合運動公園体育館

ごみのないむらへ啓発運動

村商工会青年部(晴山喜吉部長・部員28名)では8日、地域貢献の一環として「クリーン作戦啓発運動」を実施し、観光客やドライバーなどにごみの持ち帰りなどを呼びかける看板を設置しました。

看板の標語は、野田小の児童に募集をし、138通の応募の中から3年1組の高田朋浩くんの最優秀作品「帰ろうね ゴミといっしょに おうちまで」が選ばれました。

○優秀作品 「ポイすては きょうでやめよう きれいだね」 6年1組 澤里佳恵さん
「魚つり ゴミを捨てると 釣れないよ」 6年1組 沢里龍輝くん



看板を設置した商工会青年部のメンバー

リサイクルの徹底で、ごみをもっと減らそう!

ごみの量は年々増え続け深刻な問題となっています。村の場合も例外ではありません。

平成17年度に村内で排出したごみの量は1,729トンで、16年度より減ったものの、これを処理するために2,960万円もの費用を負担しています。

村民一人あたりの年間排出量は約334kgで、約5,700円のごみ処理費用を負担したことになります。(1kgあたりの処理費用は約17円)

このような中で、村青年会(小野寺修一会長)では、2月から資源物回収ステーションを設置し、資源ごみ(紙類)の回収を行っています。これまでに回収された量は約9トンで、ごみ処理にかかる費用と処理業者に引き渡した回収代金なども合わせると、約18万円の費用が節減された計算になります。

また、青年会とは別に9月から中平自治会(呼子達三会長・95世帯)では、村の補助金を活用し資源ごみステーションを設置しました。中平地区の家庭から資源ごみを回収し、ごみの減量とリサイクルについて地域が一体となって進めています。

皆さん、もう一度ごみの減量とリサイクルについて考えましょう。

【問い合わせ先】役場住民福祉課 ☎78-2927

CHILDREN

野田中生が読み聞かせ

野田中学校(大庭誠一校長・生徒203人)3年生の生徒68人は6日と11日、村内の保育所や野田小学校などで、絵本の読み聞かせや演劇を行いました。

6月に図書館ボランティアグループ「あっぱるぷ」(小野寺朝子会長・会員7人)から絵本の読み方やページサートなど実技の指導を受け、グループごとに何度も練習を重ねました。

初めのうちは園児たちを前に緊張の面持ちでしたが、次第に緊張もほぐれ、生徒らは伸び伸びと練習の成果を発揮していました。読み聞かせをした米田大樹くん(下泉沢)は「最初はどうかすればいいのか分からなかったけれど、子どもの心をグッとつかめたと思います」と難しいなかにも楽しさを感じることができたようです。



読み聞かせをする野田中生に静かに聞き入る園児たち

FESTIVAL

アジアの文化に触れる

アジアフェスタは9月24日、アジア民族造形館で開かれ、村内外から約600人が訪れました。

フィリピン民族舞踊の公演では、古くから伝わる踊りや歌、楽器の演奏が披露されました。かわいい子どもたちが登場すると観客らは手拍子をしながら笑顔で鑑賞していました。

洋野町から訪れた女性は「雑貨や料理の販売がよかった。曲がり家が懐かしくていろいろと思い出しました」と懐かしそうに話していました。



観客の視線は、小さな踊り子にくぎ付け

CHILDREN

疲れたけれど楽しかったよ

集まれ!野田っ子の「塩の道を歩こう会に参加しよう」は9月10日に行われ、近隣の市町村から約100人が参加し、一緒になって約11kmの道のりを歩きました。

当日は30度を超える気温で、数分間歩いただけで汗が流れ出るほどでしたが、児童らは先人が歩いた塩の道を踏みしめながら歩ききりました。昼食時には「野田のなでベコ」の大型紙芝居を鑑賞し、塩の道を築いた先人とともに歩んだベコについて楽しみながら学んでいました。



猛暑の中、一生懸命に歩く児童ら



県内の英語指導助手の友だちと岩手山へ登山
(前から2列目、左から4番目がジェマ先生)

GEMMA'S LIFE

子どもたちに会うのが楽しみ

野田に来てから2ヵ月が過ぎました。私は今、毎週月曜日から水曜日は中学校へ木曜日は小学校、そして金曜日には保育所と小学校へ行き、英語を教えたり、一緒にゲームなどをしています。

戸惑うことも多いのですが、子どもたちの笑顔や先生方に支えられています。子どもたちは本当に熱心で、いつも元気で、私は彼らに会えるのが楽しみです。

ほかにもこの短期間にいろいろなことがありました。私と友だちのナオミさんは、書道学習会(久慈よしの会長)で書道を習い始めました。また、学校の先生方と教委事務局の皆さんとパークゴルフをしたり、友だちと久慈の秋祭りや仙台に買い物へ行きました。岩手山にも登りました。など、ここでは書ききれないくらい、毎日、新しいことがあってとても充実しています。

図書館 だより

LIBRARY

■第60回「読書週間」

27日から11月9日まで、「しおりいらずの一气読み」をテーマに読書週間となっています。

村立図書館では、『団体貸し出し』を行い、読書の機会を提供しています。村内の公民館、児童福祉施設、子ども会などの各施設や団体へ1回100冊以内、期間を2ヵ月として貸し出しますので、読書週間を機にぜひご利用ください。

■10月の新刊&オススメ本情報

- ・小説UDON／東野ひろあき
- ・カクレカラクリ／森博嗣
- ・タイヨウのうた／天川彩
- ・本朝金瓶梅／林真理子
- ・世界がもし100人の村だったら4／池田香代子
- ・アンパンマンとバイキンゆうれいせん

■11月の「おはなし会」

図書館ボランティアグループ「あっぷっぷ」による読み聞かせの会です。子どもから大人まで楽しめる内容となっています。お子さんといっしょにお気軽にご参加ください。参加は無料です。

【日時】11月16日(木) 15:00～

【場所】村生涯学習センター 研修作法室

【問い合わせ先】村立図書館 ☎78-2938

芸術の秋を堪能しよう

第42回村総合文化祭が下記の日程で開催されます。例年以上に趣向を凝らした公演や作品展示となっています。

たくさんのご来場をお待ちしています。

■公演部門

【日時】10月29日(日) 開場8:20 開演9:00

【場所】村体育館

■展示部門

【日時】11月4日(土) 10:00～16:00

5日(日) 9:00～16:00

【場所】村体育館、村総合センター、JAいわてくじ、野田支店野菜集出荷場ほか



昨年の様子。今年も子どもたちの絵画や書写が並びます

生涯学習コーナーのお問い合わせ先

村教育委員会事務局 ☎78-2936

健康講演会を開催します

生活習慣病をテーマに、県立久慈病院の医師、薬剤師、管理栄養士などによる講話が下記により行われます。

【日時】11月7日(火)18:30~20:30

【場所】村生涯学習センター「多目的ホール」

【対象】どなたでも参加できます

【申し込み】11月2日(木)までに、役場住民福祉課または、各地区保健推進員までお申し込み下さい。

【問い合わせ先】役場住民福祉課

☎78-2927

出産育児一時金が変わります

国保の被保険者が出産したときに受けられる出産育児一時金の支給額が、10月から1児につき現行の30万円から35万円に引き上げられます。

【問い合わせ先】役場住民福祉課

☎78-2928

コミュニティ助成事業で整備

なもみ太鼓の会(泉澤弘会長)と米田部落会(藤森俊男会長・84世帯)は、宝くじの収益金による助成金を活用して、地域振興や地域活動に必要な備品を購入しました。

この宝くじ助成金により、さらに地域の郷土芸能と青年の健全育成や町内会活動の活性化が期待できます。

～宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよい街づくりに使われます～



【左】整備された太鼓で郷土芸能を披露する「なもみ太鼓の会」
【下】ワンタッチテントやグラウンドゴルフセットなどが整備され、各種行事などで幅広い活動に役立てられます



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に
役立てられています。



お月見トーク・町長と語るつどいを開催

アポイの樹風呼ぶまち



友好町村だより

北海道様似町88

「お月見トーク・町長と語るつどい」が10月6日、十五夜の日に合せて中央公民館で行われました。町民と町長が気軽な雰囲気の中、本音で語り合い、新たな町づくりの方向性を見いだすことを狙いとして、7月に実施した「湯上がりトーク」に続く本年度2回目の町長と語るつどいです。

様似町女性団体連絡協議会役員や各自治会の女性部長合わせて10人と、町側から町長をはじめ6人が出席し、会場にはススキや月見饅頭をセッティングして、十五夜の雰囲気を出し語り合いました。

3つのテーマを設け、1つ目は女性の持つ明るさやパワーを町づくりにどのようにいかすことができるのかを語り合う「女性の元気が町を活性化」。2つ目は子育てに悩むお母さんが増



えています。人生の先輩である皆さんからのアドバイスや提言をいただく「子育て奮闘中のお母さんへ」皆さんからのアドバイス。3つ目は男女がいきいきと活躍でき、喜びも責任も共に分かち合う社会を目指し語り合う「男女共同参画社会をめざして」町の現状と課題。

出席者は3つのテーマやそれ以外のことについても活発に語り合い、充実したつどいとなりました。この日、いただいた貴重な意見や要望を今後の町政に反映させていきたいと思えます。

町ではこの後、12月に青年団体協議会と連携して「クリスマス・トーク」を開催し、青年の考える町づくりや町行政に対する意見や要望などについて語り合うつどいを予定しています。

保健室だより



中村佳津美
保健師

「予防接種あれこれ」

今年もインフルエンザなどの冬の感染症を気にする時期がやってきました。

感染症を予防するには、予防接種が一番です。今まで予防接種を一度も受けたことのない人はいないと思いますが、予防接種を受ける目的を確認しましょう。予防接種の目的は大きく2つあります。一つは、個人の発症・重症化を予防すること。もう一つは、感染症の流行を防ぐことです。

この時期になると「今年もインフルエンザの予防接種を受けねーばなあ」という声が聞こえてきます。昨年度は「新型インフルエンザが流行するかも」との報道に、予防接種を受けた人も多いのではないのでしょうか。医療機関によって異なりますが、10月末ごろからインフルエンザの予防接種が始まります。

村では、本年度も満65歳以上の人を対象に、一部自己負担でインフルエンザ予防接種を実施します。流行の型は毎年変わるため、昨年度接種した人も受ける必要があります。11月から開始予定となりますので、詳細については後日お知らせします。

今年度法律改正により、幼児を対象にした「麻しん・風しん」の予防接種が変わりました。今まで別々だった麻しんと風しんを併せて混合ワクチンとし、1〜2歳未満と保育所の年長を対象にしています。対象年齢を過ぎた場合、自己負担での接種となりますのでご注意ください。

冬場は、インフルエンザをはじめとする感染症が流行する時期でもあります。対象になっているお子さんで、まだ「麻しん・風しん予防接種」をしていないお子さんには、早めに接種をしましょう。「麻しん・風しん予防接種」の診票は役場住民福祉課にあります。不明な点については、お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】役場住民福祉課
☎78-29927

むらの文芸〜テーマ「神無月」〜

「心にも筋肉つけよう」あたらしい

詞拾いて老日たのし

まだ続く劇場政界比例区の

繰り上げ議員は女子プロレスラー

目もさやに色あざやかな彼岸花

小さき庭の主役とばかり

一日の命はかなし朝顔の

散りそむ夕べ手に慈しむ

リハビリの一步前進にもう一步と

高ぶる心見守りて待つ

刻たつも忘れて道に話しこむ

つるべ落しの陽は山の端に

秋天にすつくと立てり岩手山

コンサート終へ満天の星月夜

グラジオラス白すがし彼岸入り

秋の山色とりどりの化粧みせ

豊し手の稔り穂おもくこがねいろ

所さん野田のニュースをありがとう

岩岡 野雲

藤村 夢路

古山 静香

小野 満

佐藤 勲

小野 満

戸沢トシエ

”

小林セツ子

川柳

俳句

短歌



ヨーイドン！（野田村保育所運動会）



運動会で音頭上げを披露（野田村保育所）

「電話のユニバーサルサービス制度」がスタートします

◎ユニバーサルサービス制度とは？

ユニバーサルサービス制度はNTT東日本などが加入電話などのユニバーサルサービスの提供をするために必要な費用を、電話会社全体で応分に負担する仕組みです。

◎ユニバーサルサービスとは？

加入電話、公衆電話、110番、119番などの緊急通報などです。

◎ユニバーサルサービス制度はなぜ必要なのですか？

携帯電話・IP電話などの普及で通信料金が安くなった一方、加入電話など採算がとれない地域では今後、NTT東日本などの負担だけではサービスを維持できなくなる恐れがあります。引き続き、利用者が公平で安定的にサービスを利用できるように、電話会社全体で費用を負担することにしました。

◎利用料金は値上がりになるの？

サービス利用の負担金は最終利用者からの料金収入によって賄われます。そのため事業者の経営努力で内部吸収するか、利用者に負担を求めるかは、経営判断によって決定します。

【問い合わせ先】東北総合通信局情報通信部 ☎022-221-0630

サラ金・クレジット相談会

グレーゾーン金利など支払わなくてもよい利息を返済し、生活が困難となっている多重債務問題の相談会を開催します。

【日時】11月23日(木)10:00～16:00

【場所】久慈市アンバーホール

【予約・問い合わせ先】県消費者信用生活協同組合 ☎019-653-0001

スケートしませんか

二戸市の県北青少年の家で「スケート場感謝デー」と「誰でもスケート教室」を下記により開催しますのでお誘い合せのうえご参加ください。

■スケート場感謝デー

【日時】11月3日(金)9:00～17:00

【対象】制限はありません

【参加料】無料

■誰でもスケート教室

【日時】11月11日(土)10:00～12:00

【対象】制限なし。50人程度

【参加料】小学生未満310円、小・中学生440円、高校・大学生910円、一般1,170円(保険料を含む)

【申込期限】10月28日(土)

【場所】二戸市「県北青少年の家スケート場」

【問い合わせ先】県北青少年の家

☎0195-23-9511

「笑ってコラえて！」の携帯ストラップとボールペンが当たる!

かんたん3択 広報クイズ

次の問題の正しい答えをはがきに書いてお送りください。

平成17年度に村内で排出したごみの量は、1,729トンで処理費用に2,960万円を負担しました。

村青年会が、回収した資源ごみの量と節減された費用はいくらでしょうか？

次の3つの中から選んでください。

1. 90トン、180万円

2. 9トン、18万円

3. ヴィット、10万円

【応募方法】

はがきにクイズの答えと住所・地区名、氏名、年齢を明記してお送りください。正解者の中から抽選で5人に「笑ってコラえて！」のストラップとボールペンをプレゼントします。応募は一人1通。当選者発表とイラスト、声の欄の氏名掲載はなるべく本名とします。

・イラスト

・聞きたいこと

・耳寄りな話

など

何でもOK!

028-8201

住所地区氏名年齢

野田村大字野田20-14

広報の代行

あなたにも
きつと当たる!

【締め切り】

平成18年10月31日(火)(当日消印有効)

広報や村に対する質問、身近な話題などお寄せください。いろんな情報、「ちょっと一言」情報交換も大歓迎!

【広報クイズ当選者】

9月号の答えは3「日本神話 八岐大蛇復活」でした。当選した皆さんおめでとうございます。

《のんちゃんストラップ》

・下 向 理 奈さん(旭 町)

・外 館 奈 々さん(下 明 内)

《のんちゃんキーホルダー》

・中 野 千 景ちゃん(前田小路)

《のだ菊クッキー》

・岡 山 春 江さん(上 泉 沢)

・鈴 木 彩 花さん(中 平)

10/30
オープン!!

野田村の魅力ある特産品を全国に
オンラインショップ「ネットぱ@ふる」

村特産品などをネットを使い、広く全国へ販売する「ネットぱ@ふる(ばあふる)」が今秋販売を開始します。

野田村の魅力あふれる海産物や旬の野菜などいつでも気軽に買い求めいただけます。

【問い合わせ先】ネットぱあふる事務局 ☎78-4171

開店記念の特典がいっぱい

①送料無料!

②風呂敷、エコバッグプレゼント

③野田村特産品プレゼント!

詳しくはこちらへ ネットぱ@ふる 検索



ネットぱ@ふる

http://pa-puru.com/

今、売ってます!!

サクサク、バイシユー生地、生クリームカスタード、『オリジナルシユークリーム』

choux à la crème

おすすめケーキ

- ・ティラミス
- ・ショコラクラシック
- ・カフェケーキ
- ・いちごショート etc.

おまん

〒028-8201 九戸郡野田村大字野田20-25-5
TEL 0194-78-2538
FAX 0194-78-4126

デコレーション(お誕生日)ケーキ予約承ります。

戸籍の窓口

9月受け付け分(敬称略)

☆お誕生おめでとう

新山友華(進吉・紀子) 中新山
土内由羅(徳剛・美紀) 南浜

♥いつまでもお幸せに

(菅原一也 下安家
高橋佳奈子 八戸市)

■ごめい福を祈ります

日蔭茂井 義雄(81歳) 下安家
貳又正一(88歳) 門前小路
小谷地 政次郎(82歳) 下新山
煤賀 豊治(78歳) 米田
新山 直造(69歳) 下新山
坂下 榛名(67歳) 上泉沢

掲載を遠慮される人は、届け出のときに戸籍係に話してください。
届け出の期間は、出生届が生まれた日を含めて14日以内、死亡届は7日以内です。

岩手県の最低賃金を改正

県の最低賃金が10月から、1時間610円に改正されました。

すべての事業者は、雇用する労働者に最低賃金以上の賃金を支払わなければなりません。また、最低賃金を理由に賃金を引き下げることが許されません。

【問い合わせ先】二戸労働基準監督署 ☎0195-23-4131

久慈養護学校の学習発表会

【日時】11月18日(土)

【場所】久慈養護学校体育館

【内容】劇、音楽、踊りなど

【問い合わせ先】県立久慈養護学校 ☎58-3004

イイ歯デーテレホン相談

11月8日を「イイ歯デー」として、歯や口などに関する悩みについて無料で相談に応じます。

【日時】11月8日(水)10:00~20:00(回答は19:00以降に相談者に電話)

【問い合わせ先】県保険医協会歯科部 ☎019-651-7341

児童虐待対策専門研修会の開催

虐待を含む要保護児童の早期発見や適切な対応が図られるよう研修会を開催します。

【日時】11月15日(水)10:30~12:00
【場所】久慈地区合同庁舎

【申込・問い合わせ先】久慈地方振興局保健福祉環境部 ☎53-4982

女性の人権ホットライン

夫・パートナーからの暴力、職場におけるセクハラ、ストーカー行為といった女性をめぐる各種の人権問題などの相談に応じます。

【日時】11月13日(月)~19日(日)

平日8:30~19:30、土日10:00~17:00

【専用電話】0570-070-810(ナビダイヤル)

【問い合わせ先】盛岡地方法務局

☎019-624-9859

高齢者・障害者なんでも110番

高齢者・障害者その家族、関係者からの法律・医療・介護・福祉サービスなど幅広い分野の相談に応じます。相談は無料です。

【日時】11月15日(水)13:00~15:00

【場所】面接相談：県福祉総合相談センター、電話相談：☎019-626-2205

【問い合わせ先】渡辺正和法律事務所 ☎019-604-6321

パロマ製湯沸器の点検・回収依頼

パロマ工業製のガス瞬間湯沸器による事故再発防止のため、経済産業省から点検・回収などの緊急命令がされています。次の型式、製造年月の製品を利用している場合は連絡をしてください。

【対象製品の型式】PH-81F、82F、101F、102F、131F、132F、161F

【製造年月】昭和55年~平成元年7月

人のうごき<9月末現在>

男	2,533人	(-1)
女	2,609人	(-4)
計	5,142人	(-5)
世帯数	1,667戸	(±0)

- 村内の交通事故 人身事故 1件
物損事故 1件
- 救急車出動件数 11件
(うち村外 0件)
- 飲酒運転検挙者数 0人
(平成18年8月からの累計0人)

飲酒運転は絶対にダメ!

飲酒運転市町村別検挙者数は8人(平成17年8月から平成18年7月)で、県内ワースト3でした!

駐在所だより

ガソリン泥棒が多発

最近、船からガソリンの入った燃料タンクが盗まれる事件が多発しています。船の所有者は、チェーンや鍵などで盗難防止をしてください。船の周りなどをうろつく不審者を見かけたら110番へ。
【問い合わせ先】久慈警察署野田駐在所 ☎78-2161

台風12号の被害から先ごろの低気圧接近による被害。1カ月の間に2回の大きな被害を受け、改めて自然の驚異を感じました。村の水産業の基幹でもあるホタテの被害も甚大です。村全体の被害額は調査中で確定してはいませんが、かなりの額になると思われます。▽野田中野球部やりました。優勝おめでとう。新人大会の地区優勝は初だったのですね。野球部OBの私も知らなかった。中学生になって野球やっていた。何でムリが利いた体になら。何で今日このごろです。ⓧ



10月から受給者の現況確認は、住民基本台帳ネットワークを活用して行うことになりました。これにより、12月生まれの人から現況届の提出は原則として不要になります。

ただし、次の人は今後も現況届の提出が必要です。

- ①社会保険庁で保有している本人基本情報(氏名、性別、生年月日、住所)と住民基本台帳ネットワークの情報が相違し、住民票コードを確認できない人
- ②外国籍(外国人登録)の人
- ③外国に居住している人

また、次の場合は、現況届以外の届が引き続き必要です。

- ①加給年金額を受けられている場合は「生計維持確認届」
 - ②障害の程度の確認のために「診断書」の提出が必要なとき
- ※提出が必要な届出は、社会保険業務センターから受給者の人へ送付されます。

【問い合わせ先】

☆二戸社会保険事務所 ☎0195-23-4111

☆役場住民福祉課 ☎78-2928

はじめての
お誕生日



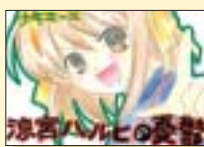
けいた
奎太くん (中平)

平成17年10月5日生まれ
小野寺大助・忍さん 長男
—お父さん・お母さんから—
強くてたくましい男になってね。



なおき
尚輝くん (上明内)

平成17年10月8日生まれ
向川元晴・めぐみさん 長男
—お父さん・お母さんから—
素直で元気に育ってね。

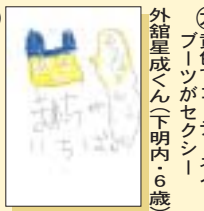


ケロロくんさん

ⓧ線のタッチが細くキレイでとても上手です

みんなの
イラストコーナー

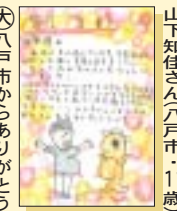
ⓧはじめでよいこのまめ
つち、せなくんは？



ⓧ黄色でコーディネート、
ブーツがセクシー、
外観星成くん(下明内・6歳)



ⓧ八戸市からありがと
ございます。
外観奈々さん(下明内・7歳)



山下知佳さん(八戸市・11歳)

ⓧのんちゃんストラップ
はカワイイぞ！



ⓧバックにはのんちゃん
キーホルダー
下向理奈さん(旭町・16歳)



ⓧとても強そうなおスパー
ーサイヤ人に変身
鈴木彩花さん(中平・8歳)



鈴木大智くん(中平・7歳)

ⓧラッキーカラーは、ブ
ルーとピンク



ⓧ大自然の中でパレエ。
気持ちよさそう。
中野彩加さん(前田小路・7歳)

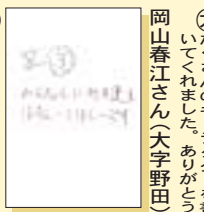


ⓧたまごっちの仲間をたく
さんかいてくれました。
中野千景さん(前田小路・4歳)



米田由希さん(下明内・6歳)

ⓧそうですね。のんちゃん
の友達はいですか？



ⓧたくさんのキャラクターを書
いてくれました。ありがとうございます。
岡山春江さん(大字野田)



ⓧきらりとスパーキャ
ットなーさん
丹治沙津生さん(中平・9歳)



関畑瑠夏さん(前田小路・9歳)

ヤング登場

No. 266

今回は下泉沢の米田麻子さん
(23歳)を紹介します。

—お仕事は
久慈市の斎藤内科で事務
をしています。
患者さんが元気になるよ
うに、明るい対応を心掛け
ています。
—休日は何をしていますか
音楽を聴いたり、落書き
をしたり、バドミントンを
しています。
—困っていることは
最近胃が痛いです。何か
あるのかも。
—好きなもの、大切なもの
は
友達と友達から貰ったブ
レゼントです。
—自分の性格は
よく人からは面白い人と
いわれます。自分は真剣な
のに。
—やりたいことは
関東方面に旅行に行きた
いですね。
—理想の男性のタイプは
一緒にいて楽しい人、優
しい人です。
—次の方を紹介してくださ
い
旭町の岩岡加子さんを紹
介します。

明るい対応で患者さんを元気に！